



本町の教育指標：「進取の気象」「国際性」「社会貢献」

嘉手納町 教育委員会だより

令和7年12月発行 嘉手納町教育委員会



笑顔がはじけ、絆が深まった一日！嘉手納幼稚園・小学校運動会

11月30日、「みんな輝けチバリヨー」のスローガンの下、嘉手納幼稚園・小学校の運動会が盛大に開催されました。会場を沸かせたのは、学年ごとに趣向を凝らした演目です。幼稚園児の愛らしいダンスや、初々しくも全力で駆け抜けた1年生の徒競走は、見る者の心を温めました。中・高学年では、3年生が初のリレーで見事なバトンパスを披露し、4年生は現代的なリズムに乗せたキレのあるダンスで観衆を圧倒。そして圧巻は5・6年生による「海邦船太鼓」です。魂の込もったエイサーの演舞には、会場から割れんばかりの拍手が送られました。最後のリレーまで白熱した戦いが繰り広げられ、子供たちの弾ける笑顔と成長を地域全体で共有できた、輝かしい一日となりました。



【屋良幼稚園】成長の足跡を披露！「学推報告会 & 生活発表会」開催



12月19日、屋良幼稚園で「学力向上実践報告会」と「生活発表会」が開催されました。報告会では、遊びの中の学び（知）、小学校交流や平和学習（徳）、栽培活動や運動遊び（体）といった「知・徳・体」のバランスの取れた実践を紹介。

確かな育ちの歩みを共有しました。続く生活発表会では、鮮やかな衣装に身を包んだ園児たちが登場。3歳児の愛らしいダンスから5歳児の力強いエイサーまで、発達の過程が伝わる堂々とした演技を披露しました。家族の応援に張り切る笑顔や、きょうだい進行を務める温かな姿も見られ、会場は大きな拍手に包まれました。心身ともにたくましく成長した、感動の一日となりました。

屋良小学校「クリスマス焼き芋パーティー」開催

12月24日、屋良小学校で「クリスマス焼き芋パーティー」が開催されました。今年度は「野國總管甘藷伝来420年」の節目。本校では「いも探究プロジェクト」として、全児童で芋の栽培や歴史を学んできました。当日は、日頃から学校を支えてくださる自治会長や芋づくりの専門家、役場職員の方を招待。地域の方々が用意した本格的な釜で、黄金色の石焼き芋や熱々の天ぷらが振る舞われました。冬空の下、中庭には香ばしい香りが漂い、児童たちは自分たちで育てた芋の味を堪能。地域の方々と教職員が共に汗を流して調理する姿も見られ、食を通じた深い交流のひとつとなりました。



若者の未来を壊す薬物乱用、地域一丸で「NO」の声を！

嘉手納町教育委員会は12月4日、中央公民館にて「嘉手納町子どもを薬物から守る講演会」を開催しました。冒頭、浦崎直哉教育長は「若者の薬物摘発が急増する中、本町にとっても対岸の火事ではない」と強い危機感を表明。

「買わない・使わない・関わらない」の徹底と、地域全体での見守りを強く訴えました。講話では、嘉手納警察署の東風平朝司少年係長が、県内で深刻化する指定薬物「エトミデート」等の現状を解説。SNSを介した巧妙な手口や、一度の使用で人生が破壊される恐怖について、専門的な知見から警鐘を鳴らしました。また、嘉手納中学校の金城睦邦教諭、嘉手納高等学校の與那城吾朗教諭からも、不登校や問題行動（薬物乱用など）といった学校現場の現状が報告され、子どもたちが抱える課題が共有されました。薬物乱用は「すぐそこにある脅威」です。嘉手納町から一人も犠牲者を出さないため、学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたちの居場所づくりと、「断る勇気」を育む教育を推進してまいります。



個人でできること

- 「やらない」と意思表示をする……友達に誘われたら、はっきり断り、話題を変える。
- 危険な場所・場面を避ける……誘われたらすぐにその場を離れる。「逃げることも勇気」。
- 一人で悩まない……薬物に関する悩みは、保護者、先生、警察、専門機関に相談する。
- 正しい知識を身に付ける……薬物の危険性や依存症について正しく理解し、誤った情報に惑わされない。

屋良小学校で「リーディング DX スクール事業」 公開研究会を開催！

12月8日、屋良小学校にて、文部科学省指定「リーディング DX スクール事業」の公開研究会が行われました。本町が推進する「これからの教育」の現在地をご紹介します。今、教室ではICTや生成AIが「文房具」のように活用されています。子供たちはデジタルツールを使いこなし、自分のペースで理解を深める「個別最適な学び」と対話を通じて考えを広げる「協働的な学び」を実践しています。さらに今年度は、自ら問いを立てて解決する「探究的な学び」をより深めることに取り組んできました。公開授業では、未知の課題にワクワクしながら挑む、子供たちの主体的な姿が印象的でした。教育委員会ではこの成果を町全体へ広げ、嘉手納の子供たちの未来を育む教育環境づくりに取り組んでいきます。



町制施行 50 周年記念事業・子ども議員任命証授与式

令和8年2月の町制施行50周年記念事業「嘉手納町子ども議会」の開催に向け、12月23日、子ども議員の任命証授与式が行われました。町内の小中学生から選ばれた議員たちは、當山宏町長や石嶺邦雄議長からの激励を受け、「まちを良くしたい」と力強く決意を表明しました。本事業は、単なる体験に留まらない「主権者教育」の場です。式後の学習会では、議会の仕組みや議員の役割を猛勉強しました。子どもたちは今後、自分たちの意見が行政に届くプロセスを学び、多様な意見を尊重し合う「合意形成」の姿勢を養います。未来のリーダーたちが真剣にまちの課題に向き合う姿に、温かい応援をお願いします。



●子ども議員の紹介

屋良小学校 岳原 花菜（6年） 仲宗根 千心（6年） 宮平 優希（6年） 野里 小幸（6年）
嘉手納小学校 比嘉 美音莉（6年） 松村 香月（6年） 村山 瑞李（6年） 玉城 悠（6年）
嘉手納中学校 山城 凜子（1年） 又吉 明（1年） 斎藤 千紗（1年） 川上 湖々（1年）
玉置 愛琉（2年） 大城 紅葉（2年） 德里 織音（2年） 宮城 稀菜（2年）
前田 瞬（2年）

輝く嘉手納の子！作文コンテスト入賞！町長・教育長を表敬訪問

第75回「社会を明るくする運動」中部保護区作文コンテストにおいて、嘉手納小学校6年生の村山瑞希さん、新崎盛柊さん、嘉手納中学校1年生の中本光佑さん、知花美優さんの4名が見事入賞しました。本コンテストは、日常生活の中で犯罪や非行のない社会づくりについて考え、理解を深めることを目的としています。表敬訪問では、村山さんは職場体験での学び、新崎さんは家族への思い、中本さんは再挑戦できる環境の重要性、知花さんは明るい社会の在り方について、それぞれ自分の言葉で報告しました。當山宏町長、浦崎直哉教育長からは、次代を担う皆さんが自らの体験を基に「地域のチカラ」や「更生」について深く考えたことへの称賛と、今後の活躍を期待する激励の言葉が贈られました。



海外短期留学研修報告：異国の地で学んだ、言葉以上の絆と成長！

12月18日、約1カ月間にわたる米国ユタ州セントジョージでの研修を終えた嘉手納外語塾2年生が、帰国報告のため町長を表敬訪問しました。ホームステイや現地の伝統行事「クリスマスツリー狩り」など、多彩な異文化体験を通じ、塾生たちは一回り大きく成長して帰国しました。会長の我如古大樹さんは「周囲に支えられ、英語力と人間力を磨く貴重な機会となった」と手応えを語り、副会長の金城夢和さんは「自分の知識不足を痛感し、新たな課題を見つけた」と、さらなる学びへの意欲を見せました。當山宏町長と浦崎直哉教育長からの激励を受け、塾生たちは世界へ羽ばたく決意を新たにしました。地域の皆様、今後とも彼らの挑戦を温かく見守ってください。



(株)リンクスマイル・屋良誠代表より人材育成会へご寄附をいただきました！

株式会社リンクスマイルの代表 屋良誠様より、本町人材育成会に対し、多額のご寄附をいただきました。寄附金の贈呈式は、當山宏町長への手渡しという形で行われました。贈呈の際、屋良代表は「この寄附金が、未来を担う子どもたちのための人材育成に役立つことを願っています」と、教育への熱い思いを述べられました。本町人材育成会は、この貴重なご寄附を町の教育の充実と、未来を担う人材育成のために大切に活用させていただきます。厚く御礼申し上げます。



「はいさい！いちゃりば祭」スタッフTシャツのご寄贈に感謝！

嘉手納町電水会・建設業者会を代表され、德里政人様より、「はいさい！いちゃりば祭」のスタッフTシャツをご寄贈いただきました。德里代表からは「統一Tシャツで一体感を高め、活気ある運営体制を」との温かい激励のお言葉を頂戴いたしました。当日、スタッフ全員がTシャツを着用したことで、連帯感が大きく向上し、祭りの円滑な運営と成功に大きく貢献いたしました。德里様、並びに関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

